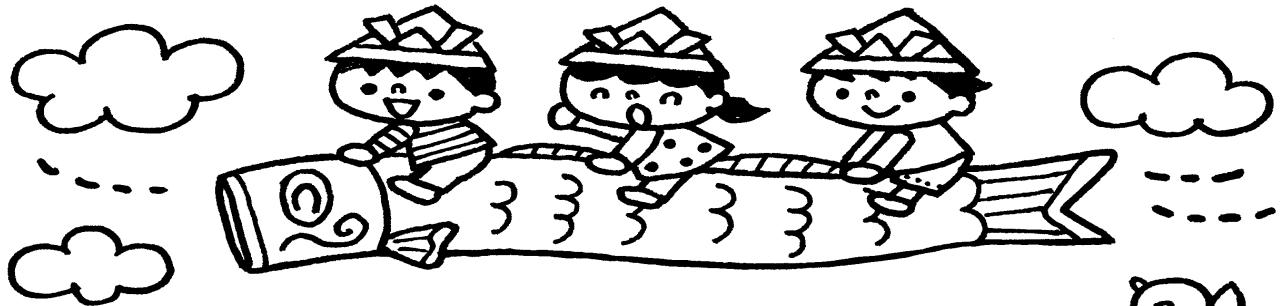


5月の園だより

令和7年4月25日

第一早蕨幼稚園

園長 生田 増美



春爛漫の季節を楽しんでいるうちに、急激な気温上昇によって梅雨や夏の話題も出始め、心と体が追い付いていくのが大変ですね。そんな中、日本の行事を楽しんでもらいたいと、園庭にはこいのぼりが元気に泳ぎ、玄関では子ども大将の人形が、子どもたちの登園を歓迎入れています。子どもたちの健やかな成長を願って、こいのぼり制作をしていこうと思います。また、5月は内科検診、歯科検診、交通安全教室があり、健康な体や安全について意識する月間でもあります。園でも安全教室や歯磨き指導の機会がありますので、ご家庭でもぜひ話題にしていただきたいと思います。心身ともに健やかな毎日を過ごせるよう努めています。



ご協力お願いします

○気持ちの良い陽気で、降園後、グラウンドで遊ぶ子が増えました。15時30分まで、グラウンド開放(月～木)をしていますのでご利用ください。15時30分になりましたら、「約束の時間だよ」とお子さんに声をかけて、気を付けてお帰りください。

※課外教室後や預かり保育後のグラウンド開放はしておりませんのでお子さんを迎えたらお帰りいただくようご協力ください。

※金曜日は、サッカーの課外教室のため、グラウンド開放はいたしません。グラウンドで遊ばないようにしてください。

○暑くなってきたので、水筒のお茶を多めに持たせてください。暑い日は大きめの水筒にしてください。

○幼稚園のホームページを日々更新しています。子ども達の様子をお知らせする目的で、写真も掲載しています。ぜひご覧ください。

○今年度より、「ハグノート」というアプリを使って、園からの連絡事項を送ったり、ご家庭からの欠席連絡を受けたりします。各ご家庭で登録していただく必要があります。システムに慣れるまで混乱や不都合なことがあるかもしれませんのがご了承ください。詳細は別紙でお知らせします。





クラス会議



年長のあやめ組で子どもたちがクラス会議がありました。初めは数人の子どもが集まって始まった井戸端会議。話しているうちにクラスの大問題となって、第1回クラス会議が開催されました。議題は、「どうしたら私たちもよもぎ餅を食べれるか！！」です。

前日に、年中組の春見つけ探険で、裏庭で見つけた新鮮なヨモギの葉。それを使ったヨモギ餅を年中組の子どもたちが食べました。お米の炊き上がる良い匂いに誘われて集まってきた年長児たち。いつもなら、黙っていても自分たちの分もあるのに「これは年中さんのよもぎ餅だよ」とちょっと意地悪な先生が言いました。

「えー。私たちも食べたい」と大ブーイングの子どもたち。なかなかその場を離れようとしません。(ご安心ください。本当は年長児も食べたいって言うだろうな、どちら米や砂糖もちゃんと準備してありました。)

「あー、食べたいな」「なんか、いい匂いがする」「年中さん、こんなに食べれないんじゃない？」

「何やってるの？」等など、色々な言葉や表情で猛アピールをしています。すると、一人の女の子が「園長先生、どうしたら私たちもよもぎ餅食べれるの？」と聞いてきました。「うーん、もうヨモギは全部使っちゃったしねー」と曖昧に答えると、「わかった！」と階段を駆け上がっていきました。

さあ、そこからが、あやめ組のクラス会議の始まりです。「ヨモギを取って持って行けばいいんじゃない」と言うことになり、明日の朝にするか今から行くか…。そもそもヨモギの葉っぱはどういう葉っぱでどこにあるのか…。大勢の子が集まつての会議になってきたので、担任の先生も加わって、どうやって頼むのか、どんな言葉でお願いするのか等々「こうすればいいんじゃない、こう言えばいいんじゃない…」等々議題は尽きず、どんどん深まっていったそうです。会議の結果、全て問題解決。職員室に上手にお願いに来てくれて、年長組の子どもたちの口にもヨモギ餅が入りました。「めちゃ美味しい！もっと食べたい！お母さんに作ってもらう…」等など嬉しい言葉をたくさんくれました。自分たちで勝ち取ったよもぎ餅。美味しかったね！楽しかったね！大人から与えてもらうことも嬉しくて幸せですが、友達と話し合って知恵を出し合つた楽しさは、嬉しさ倍増。ちょっと意地悪な先生は、これからも子どもたちをちょっと困らせながら、楽しさ倍増計画実施中です。

